

電子版 接種証明書（電子申請・電子）の発行



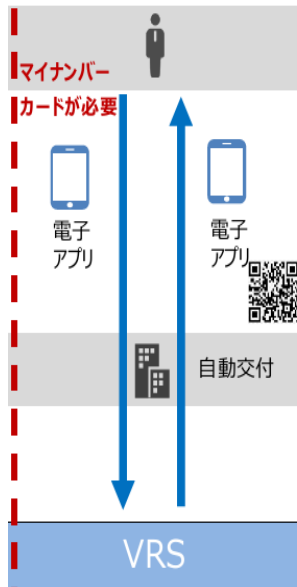
新型コロナウイルス接種証明書
(英語名: COVID-19 Vaccination Certificate)

- ・2021年12月20日からApp Store及びGoogle Playで公開されています。
- ・日本政府公式の新型コロナウイルス接種証明書アプリです。
- ・日本国内用、海外用の接種証明書をアプリで発行できます。

電子申請・電子交付

12月20日から「日本国内用」と「海外用及び日本国内用」接種証明書の

電子申請交付開始



利用手順1

こちらをご用意ください

スマートフォン

- ・マイナンバーカードが読み取れる端末 (NFC Type B 対応端末)
- ・iOS 13.7以上
- ・Android OS 8.0以上

そのほか必要なもの

- ・マイナンバーカードと暗証番号4桁 (カード受取の際に設定した券面入力補助用の暗証番号)
- ・(海外用のみ) パスポート

利用手順2

スマホでアプリをインストール

こちらの二次元コードからダウンロード



App Store (iOS)



Google Play (Android)

アプリの情報については、デジタル庁のウェブサイトでご案内しています

<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinercert>



紙版 接種証明書(紙申請・紙交付)の発行

接種時に住民票があった市町村で申請・発行

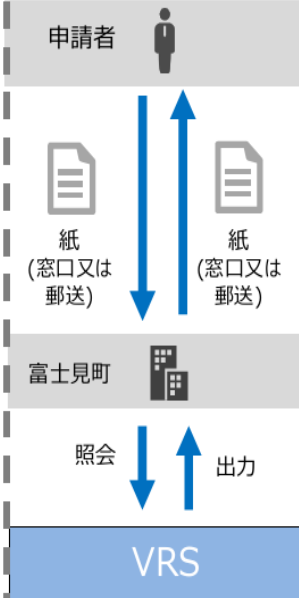


接種を受ける方へ
●シールは必ずしも、お持ちし接種場所へお持ちください。
●印刷の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。

日本国内での利用は、新型コロナウイルス接種時に発行している左記の「予防接種済証(臨時)」や医療従事者等に発行してある「接種記録書」が接種証明書としてご利用いただけます。

紙申請・紙交付

12月20日から「日本国内用」と「海外用及び日本国内用」接種証明書の
交付申請受付開始



・「接種済証」等を紛失した場合は、国内での利用を想定した日本国内用の接種証明書の申請ができます。
・紙版の接種証明書の発行をご希望の方は、Ⅰ日本国内用とⅡ海外用及び日本国内用の2種類から選択いただけます。希望の接種証明書により必要書類が異なりますので下記をご確認ください。

I 日本国内用	II 海外用及び日本国内用
下記①②③ 必要に応じて④⑤	下記①②③ 必要に応じて④⑤⑥

- 必要書類
- ①接種証明書交付申請書
 - ②本人確認書類 (運転免許証・保険証等)
海外用の場合はパスポート等
 - ③予防接種済証【臨時】(新型コロナウイルス接種時に発行した上記画像のもの)
又は接種記録書 (医療従事者等先行接種者へ交付したのもの)
※紛失した場合は不要
 - ④郵送請求の場合
 - ・返信用封筒 (84円切手貼付、返送先住所を記載)
 - ・住所の記載された本人確認書類
 - ⑤代理人による請求の場合
 - ・本人の自署による接種証明書交付申請書及び委任状
 - ・代理人の本人確認書類の提示 (郵送の場合は写し)
 - ⑥パスポートに旧姓・別姓・別名 (英字) の記載がある場合
旧姓・別姓・別名 (英字) が確認できる本人確認書類

新型コロナウイルスワクチン接種証明書アプリの利用の流れ

接種証明書の発行（国内用の例）

接種証明書の利用

用途の選択

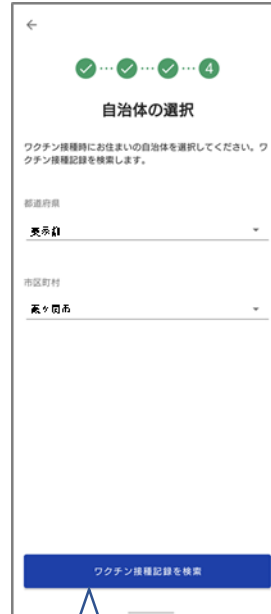
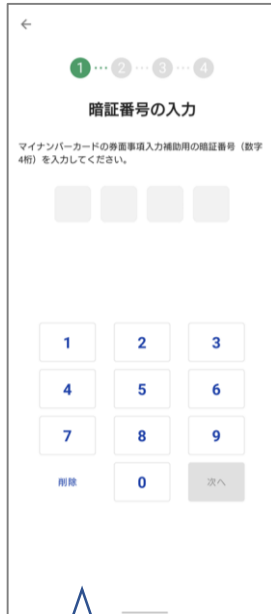
マイナンバーカードの読み取り

請求先の選択

記録の確認

一覧

詳細



日本国内用か海外用のどちらを発行するか選択します。

マイナンバーカードを受け取った際に設定した4桁の暗証番号を入力します。

3回間違えるとロックされるのでご注意ください。

スマートフォンにマイナンバーカードをぴったりと密着させて読み取ります。

機種によって、密着させる場所が違うのでご注意ください。

接種時に住民票のある市区町村を選択してください。

1回目と2回目の接種を行う間には、それぞれの市区町村が発行します。

内容が正しいかご確認ください。

実際の接種と内容が異なる場合は、市区町村の窓口までお問い合わせください。

一度発行すれば、アプリを起動するだけでいつでもどこでも接種証明書を表示できます。